



## 平成25年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成24年7月10日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 ガリバーインターナショナル

コード番号 7599 URL http://www.glv.co.jp

代表者 (役職名) 代表取締役会長 (氏名) 羽鳥 兼市

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 吉田 行宏 TEL 03-5208-5503

四半期報告書提出予定日 平成24年7月13日 配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無： 有

四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成25年2月期第1四半期の連結業績（平成24年3月1日～平成24年5月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年2月期第1四半期	38,755	4.3	697	△76.0	747	△74.3	348	△77.2
24年2月期第1四半期	37,141	△9.0	2,900	74.7	2,903	79.9	1,529	165.8

(注) 包括利益 25年2月期第1四半期 350百万円 (△77.0%) 24年2月期第1四半期 1,524百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年2月期第1四半期	34.35	34.35
24年2月期第1四半期	150.90	150.89

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年2月期第1四半期	51,961	27,226	52.4	2,685.72
24年2月期	54,643	27,292	49.9	2,692.16

(参考) 自己資本 25年2月期第1四半期 27,224百万円 24年2月期 27,289百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年2月期	—	74.00	—	41.00	115.00
25年2月期	—	—	—	—	—
25年2月期(予想)	—	41.00	—	41.00	82.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

### 3. 平成25年2月期の連結業績予想（平成24年3月1日～平成25年2月28日）

(%表示は、通期は対前期、第2四半期（累計）は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	68,600	△2.4	2,600	△44.3	2,600	△44.3	1,450	△51.8	143.04
通期	134,000	0.8	5,000	△20.0	5,000	△20.9	2,800	△26.0	276.22

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

#### 4. その他

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）  
(注)当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有  
(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報（その他）に関する事項（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年2月期1Q	10,688,800株	24年2月期	10,688,800株
② 期末自己株式数	25年2月期1Q	551,965株	24年2月期	551,965株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	25年2月期1Q	10,136,835株	24年2月期1Q	10,136,846株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により上記業績予想とは異なることがあります。なお、上記予想に関する事項は、添付資料2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報(その他)に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
(4) 追加情報 .....	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要 .....	3
4. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるガリバー直営店の小売台数は、前年同期比プラスとなりましたが、中古車オークション市場の相場下落により卸売の収益性が低下する状況となりました。

当第1四半期連結累計期間においては、エコカー補助制度の実施等により新車市場が活性化し、新車販売台数の増加に伴い下取り車両が増加しました。東日本大震災の影響による前期下半期以後の市場環境の低迷とあいまって、結果、中古車オークションへの出品台数が大幅に増加しました。こうした中古車オークションへの出品過多とも言える状況が継続されたことで、中古車オークション市場の相場は下落する状況となったものです。

販売費及び一般管理費は、人件費や広告宣伝費が増加したことにより増加しました。

連結子会社である株式会社ジー・ワンファイナンシャルサービスは事業の縮小を行っているため、営業損失は16百万円となりました。なお、第1四半期末における同社の売掛金(金融債権)は9,028百万円と前期末と比べ627百万円減少しています。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の連結業績は、売上高38,755百万円(前年同期比4.3%増)、営業利益697百万円(前年同期比76.0%減)、経常利益747百万円(前年同期比74.3%減)、四半期純利益348百万円(前年同期比77.2%減)となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

#### [資産の部]

当第1四半期連結累計期間末の資産の部合計は、51,961百万円(前期末比4.9%減)となりました。

流動資産は、商品が減少したことなどにより28,300百万円(前期末比8.5%減)となりました。

固定資産は、長期貸付金の回収による減少などから、23,661百万円(前期末比0.2%減)となりました。

#### [負債の部]

当第1四半期連結累計期間末の負債の部合計は、24,734百万円(前期末比9.6%減)となりました。

流動負債は、買掛金及び税金納付による未払法人税等の減少などにより、13,419百万円(前期末比16.4%減)となりました。

固定負債は、新規の店舗開設等による資産除去債務の増加などにより、11,315百万円(前期末比0.2%増)となりました。

#### [純資産の部]

当第1四半期連結累計期間の純資産の部合計は、期末配当金の支払い等により27,226百万円(前期末比0.2%減)となりました。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年2月期の連結業績予想は、平成24年4月4日に公表しました「平成24年2月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」に記載した数値から修正はありません。

## 2. サマリー情報(その他)に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

#### ① 簡便な会計処理

##### ・ 一般債権の貸倒見積高の算定方法

当第1四半期連結会計期間末の貸倒実績率等が前連結会計年度末に算定したものと著しい変化がないと認められるため、前連結会計年度末の貸倒実績率等を使用して貸倒見積高を算定しております。

##### ・ 固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分する方法により算定しております。

##### ・ 棚卸資産の評価方法

当第1四半期連結会計期間末の棚卸高の算出に関しては、実地棚卸を省略し前連結会計年度末に係る実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算定しております。また、棚卸資産の簿価切下げにあたっては、収益性の低下が明らかなものについてのみ正味売却価額を見積もり、簿価切下げを行っております。

##### ・ 法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

法人税等の納付税額の算定に関しては、加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する方法によっております。

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降に経営環境等、又は、一時差異等の発生状況に著しい変化が認められる場合には、前連結会計年度において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングに当該著しい変化の影響を加味したものを利用する方法によっております。

##### ・ 連結会社相互間の債権債務及び取引の相殺消去

当該債権の額と債務の額に差異が見られる場合には、合理的な範囲内で当該差異の調整を行わないで債権と債務を相殺消去しております。

取引金額に差異がある場合で当該差異の重要性が乏しいときには、親会社の金額に合わせる方法等により相殺消去しております。

#### ② 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

該当事項はありません。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

### (4) 追加情報

(会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用)

当第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

## 3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位: 百万円)

	前連結会計年度 (平成24年2月29日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年5月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	8,472	9,768
受取手形及び売掛金	10,683	10,460
商品	8,640	5,114
繰延税金資産	1,320	1,341
その他	1,873	1,678
貸倒引当金	△65	△62
流動資産合計	30,925	28,300
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	11,901	11,931
減価償却累計額	△4,347	△4,492
建物及び構築物(純額)	7,553	7,438
車両運搬具	370	327
減価償却累計額	△210	△196
車両運搬具(純額)	160	130
工具、器具及び備品	2,279	2,282
減価償却累計額	△1,830	△1,863
工具、器具及び備品(純額)	448	419
土地	218	218
建設仮勘定	22	577
有形固定資産合計	8,403	8,784
無形固定資産		
のれん	5	1
ソフトウェア	939	916
その他	15	15
無形固定資産合計	961	933
投資その他の資産		
投資有価証券	14	14
関係会社株式	768	772
長期貸付金	7,993	7,557
敷金及び保証金	2,894	2,993
建設協力金	2,840	2,786
繰延税金資産	235	251
その他	257	269
貸倒引当金	△652	△701
投資その他の資産合計	14,353	13,942
固定資産合計	23,718	23,661
資産合計	54,643	51,961

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年2月29日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年5月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	2,912	1,717
短期借入金	2,000	2,000
未払金	2,130	2,063
未払法人税等	2,532	397
預り金	232	213
賞与引当金	489	41
商品保証引当金	1,810	2,075
その他	3,951	4,911
流動負債合計	16,060	13,419
固定負債		
長期借入金	9,000	9,000
長期預り保証金	807	816
役員退職慰労引当金	461	468
資産除去債務	1,016	1,030
その他	5	—
固定負債合計	11,290	11,315
負債合計	27,351	24,734
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	4,157	4,157
資本剰余金	4,032	4,032
利益剰余金	23,021	22,954
自己株式	△3,975	△3,975
株主資本合計	27,235	27,168
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	54	56
その他の包括利益累計額合計	54	56
新株予約権	2	2
純資産合計	27,292	27,226
負債純資産合計	54,643	51,961

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年3月1日 至平成23年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年5月31日)
売上高	37,141	38,755
売上原価	27,739	31,019
売上総利益	9,402	7,736
販売費及び一般管理費	6,502	7,038
営業利益	2,900	697
営業外収益		
受取利息	34	32
為替差益	6	2
その他	15	46
営業外収益合計	56	81
営業外費用		
支払利息	46	27
その他	6	4
営業外費用合計	53	32
経常利益	2,903	747
特別利益		
貸倒引当金戻入額	25	—
その他	1	—
特別利益合計	27	—
特別損失		
固定資産除却損	6	13
貸倒引当金繰入額	—	51
災害による損失	100	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	332	—
その他	26	2
特別損失合計	466	68
税金等調整前四半期純利益	2,463	679
法人税、住民税及び事業税	1,311	368
法人税等調整額	△377	△37
法人税等合計	934	330
少数株主損益調整前四半期純利益	1,529	348
四半期純利益	1,529	348



(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年3月1日 至平成23年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年5月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,529	348
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△4	2
その他の包括利益合計	△4	2
四半期包括利益	1,524	350
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,524	350

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。